

今こそ！笠間育ち①

安心、新鮮、おいしいを支える地元農業の紹介コーナー。
食の安全が第一に求められ、農産物への関心もますます高まる
今こそ、地元農家の実力発揮のとき！旬の情報をお届けします。



◀真剣に花の選別をする花き農家の柴田良一さん（湯崎）

10年前からアルストロメリアの花づくりに携わっている柴田さん。ハウス栽培で雨があたらないので土が痛んでくると、連作による土壌病害を回避することなど、土づくりの大変さを実感する一方で、「いいものをつくり、お客さんに喜ばれたい」と語っていました。



▲出荷を待つ

柴田さんのハウスでは、メイフェア、アモール、ブライダルピンクなど16もの品種が栽培されています。写真の白い花は、オルガ。切り花を長持ちさせるポイントは、きれいな水にさし、エアコンなど冷暖房器具の下は避け、玄関などに飾るといいそうです。

このコーナーで紹介された農産物については、本所農政課（内線 525）にお問い合わせください。

今、最盛期の花・アルストロメリア

笠間市内には、約90件の花き栽培農家があります。友部地区には戦後すぐに菊の栽培を始めた歴史もあり、小菊が茨城県銚子産地に指定されているほど、花き栽培が盛んです。そのうち、今が旬のアルストロメリアの花づくりを行っているのは7件。カラフルで花もちの良いアルストロメリアの花は人気があり、ガーベラとともに市内で年々栽培が盛んになっています。

大きく育つ▶

普段目にする切花からは想像が付きにくいですが、アルストロメリアは人の背丈以上に育ち、花を咲かせます。通年花をつけますが、盛りは3月下旬から4月ごろです。



広報ギャラリー

申込み・問合せ

〒309-1792 笠間市中央 3-2-1
笠間市役所市長公室秘書課 広報広聴グループ

このコーナーでは、皆さんのお気に入りの作品を紹介させていただきます。絵画・書道・俳句・短歌・写真・イラストなどの作品を募集しています。必ず住所、氏名（ペンネームの場合、本名も併記）を記入し、お送りください。掲載させていただいた人には、薄謝を進呈します。

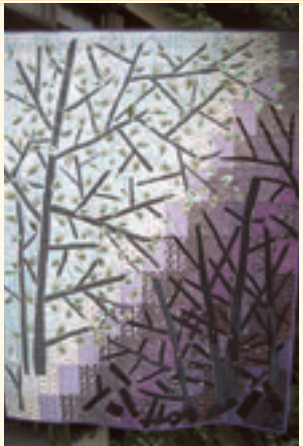
▶右から「玲奈（H14年1月生まれ）、成（H19年1月生まれ）、愛美（H16年2月生まれ）」（本戸）
「健康が一番！姉弟仲良く元気なこのびと育ってね。」（父・母より）



▶「わっ！ボクより大きいおしょうゆだあ〜♡」
ペンネーム アンパンマン



▶「輪廻」(縦173cm×横133cm)
高野保子(下市毛)
「東京国際キルトフェスティバル」と針と糸の祭典2008」創作キルト部門入選しました！



人口と世帯数（常住人口 3.1 現在）

●人口	80,587 人	(- 17)
●男	39,467 人	(- 27)
●女	41,120 人	(+ 10)
●世帯数	27,666 世帯	(+ 25)
		(前月比)

○広報かさまに掲載されているあなたの写真を上げます。お問合せは秘書課(内線225)まで。



○市ホームページモバイル版では、行政・災害などのさまざまな情報をお届けしています。
アドレス
<http://www.city.kasama.lg.jp/mobile/>

